

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ホームセンターコーナン明石	階数	地上1F
建設地	兵庫県明石市二見町西二見字西山	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,000時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年8月 予定	評価の実施日	2022年11月2日
敷地面積	31,483 m <sup>2</sup>	作成者	松永和成
建築面積	18,720 m <sup>2</sup>	確認日	2022年11月4日
延床面積	18,725 m <sup>2</sup>	確認者	松本宏一



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	・敷地の有効活用と駐車場、駐輪場を確保するとともに周辺環境の向上に配慮した。	
その他	・特になし	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・空調が非効率的にならない様に室内機や換気扇の位置を検討し、売場の室内環境の向上に努めた。	・バリアフリー新法に準拠し、売場内の天井高を3.98m~4.5mとすることにより、開放性・快適性のある店内空間となるよう配慮した。	・歩行者用通路を設け、外部からの車両出入り口を分けるなど、渋滞が発生しないよう、周辺環境の安全性にも配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・LED照明の採用等、高効率設備機器を採用した。	・衛生機器については、節水型の機器を採用し水資源の節約に配慮した。	・建物の省エネ性能を高めて、ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率を抑えた計画とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される